



**名人から技を学ぶ**  
～高林そばフェスタ高中～

9月10日、高林中学校で高林そばフェスタが行われました。1～3年生で班を編成し、学年の垣根を越えて各班協力しあいながらそば打ちを体験。毎年恒例の行事ということもあり、慣れている3年生は作業も早く1・2年生を先導するほどの頼もしさ。そば粉に水を加えて混ぜて合わせる加減や麺棒を使ってきれいに延ばすコツなど、地元のそば打ち名人から丁寧にアドバイスを受けていました。生徒たちが打ったそばは敬老会の招待者に振る舞われました。



**リズムにあわせるって楽しいね**  
～塩原認定こども園 ドラムサークル～

塩原認定こども園で9月6日、輪になりリズムに合わせて打楽器の即興演奏をするドラムサークルが行われ、3～5歳の園児21人が参加しました。音楽を使った教育活動のサポートを行う講師の三原さん(写真中央)がリズムを先導すると、夢中で楽器を叩く園児。それまでバラバラだったリズムが同調することで一体感が生まれ、園児は音を合わせる楽しさを感じていました。この事業は、園児の表現力などを育むために、今年度市内の12園で行われる予定です。



**慎重に…でも、急げ!**  
～小学校秋季運動会～

市内各地の小学校で9月16日に秋季運動会が開催されました。この時期にしては涼しい日でしたが、児童たちは元気いっぱい。校庭を所せましと駆け回りました。

関谷小学校でもこの日に運動会を開催。3・4年生の障害物競走では、カードに書かれた障害をクリアするのに悪戦苦闘する姿も。しかし、児童たちは家族の声援を一身に受けて懸命にゴールを目指していました。



**10年間の感謝と決意新たに**  
～豊浦小 二分の一人式～

4年生は二十歳の成人まであと10年。その半分の節目に、親への感謝の気持ちや将来への決意を述べる「二分の一人式」が9月13日、豊浦小で行われました。4年児童62人が、日ごろ伝えられない思いを親の前で一人ひとり発表。「10年間育ててくれてありがとう。これからもよろしくお願いします」。感極まって涙しながら感謝の言葉を口にする児童の姿に、ハンカチで涙を拭う保護者の姿も見られました。目頭が熱くなる成人式でした。



**05**

**ごみの野外での焼却は  
法律で禁止されています**

少しぐらいなら大丈夫だろうと、ごみを野外で焼却すると周辺は大迷惑。おいが洗濯物につくなどの苦情が多く寄せられています。野外焼却は法律で禁止されていて、違反すると五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金またはこれらの併科に処せられます。家庭から出るごみは、ごみステーションに出すか、那須塩原クリーンセンターに持ち込むなど、決められた方法で処理してください。

▼問い合わせ

○本環境対策課 ☎0287(62)7144



**04**

**12歳以下の世界少年野球大会で優勝  
市長特別賞を贈呈**

8月3～11日にアメリカで開催された「カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会」に、日本代表チームの一員として出場し、見事優勝を果たした俵藤知憲さん(西那須野中1年)に市長特別賞が贈られました。受賞後に将来の目標を聞くと、「高校でも野球を続け、それからプロ野球選手になって、最終的にはメジャーリーガーになるのが夢です」と快活に答えてくれました。

▼問い合わせ

○本秘書課 ☎0287(62)7108



**07**

**あなたにしか救えない命があります  
10月は骨髄バンク推進月間**

白血病など治療の難しい血液疾患の患者さんにとって、骨髄移植は大きな希望です。ドナー登録は県北健康福祉センターで受け付けていますので、ドナー登録、骨髄・末梢神経細胞の提供に協力をお願いします。

また、市では4月1日から骨髄などの提供者やその人が勤務する事業所に対して奨励金を交付する制度を開始しました。詳細は問い合わせください。

▼問い合わせ

○健康増進課 ☎0287(63)1100



**06**

**まちの安全安心を守るために  
郵便局と協定を締結**

暮らしの安心感を高め、地域や関係機関との連携を強化するため、市と郵便局が9月1日に協定を締結しました。

▼連携して取り組む事項

- ① 包括連携 高齢者・障害者・子どもなどの見守り、道路の損傷や廃棄物の不法投棄を発見した際に市へ情報提供することなど
- ② 災害発生時における協力 緊急車両としての車両提供や災害情報の広報活動など

▼問い合わせ

○企画政策課 ☎0287(62)7106